



自宅に埋もれている本たちはつぎの出会いを待っています。

そんな本たちをひとつの箱につめこんでそれぞれ持ち寄るマーケット
それが、ひこねウモレボン市です。



彦根城をのぞむ木造の教会建築、スミス記念堂が会場です。
なつかしい本に囲まれて、おやすみのひとときをすごしてみませんか？



ひこね

ウモレボン市



とき 2011年8月21日

ところ スミス記念堂

〒522-0064 滋賀県彦根市本町三丁目
※地図はホームページで確認ください

10:00-16:00

一箱古本市「ひこねウモレボン市」

東京の不忍ブックスストリートで始まった「一箱古本市」
は、本好きの人々がそれぞれに持ち寄った古本を販売する、
フリーマーケット形式の古本市です。

入場無料



ひこねウモレボン市
イメージキャラクター
ワサンボン君



13:00-14:00

ウモレボンライブ guest:ポーの一族

2009年結成。兵庫県在住の木内佑介、達川ユキヒロの2
人組。2010年3月、70年代風景を呼び覚ます物語性に富
んだ詩と都会的ポップ感に満ちたメロディのあるふる
アルバム「あなたがくれたあいのうた」完成。

入場無料(投げ銭制)



被災地に送る本を
お持ちください!



ひこねウモレボン市2011 実行委員会

お問い合わせ: umorebon@gmail.com (担当: ミコシバ)

ブログURL: <http://umorebon.seesaa.net/>

twitterでワサンボンつぶやいています: ウモレボン市(umorebon)



詳しくは裏面へ



ひこねウモレボン市 出店者募集中!

【出店について】

基本的にだれでも出店することができます。

【募集要項】

出店料：一箱スペース500円

※1出店につき、最大3箱まで借りられます。

※出店料は当日一箱古本市の受付にてお支払いください。

スペース：横60センチ×縦60センチ×奥行60センチ（一箱分のスペース）

出品物：古本（飲食物不可）

定員：20店舗（先着順）

申し込み締め切り：8月10日（水）→ 過ぎても募集している可能性あります。お問い合わせください！

【出店参加にあたって】

- ・追加補充含め、本の在庫はどれだけ持参しても構わないが、借りた分のスペース内で展開すること。
- ・搬入・搬出は各自で行うこと。当日の販売も各自の責任で行うこと。
- ・屋号の分かる看板については、実行委員会で用意するが、自前ものを併設することも可能。
- ・古本市当日に参加できない場合は、事前に実行委員会へ本を送付、実行委員会管理のもと当日販売する方法も可能。（出店料は同様の500円、送料は出店者本人が負担。精算は当日中に実行委員会が行い、本人に返却）
- ・その他飾り付け自由。

【申し込み方法】

下記7項目を明記の上、メールもしくは下記住所もしくは実行委員へ直接申し込みください。

メールアドレス→umorebon@gmail.com

住所→〒522-0058 滋賀県彦根市須越町1260

ひこねウモレボン市実行委員会 御子柴（ミコンバ）まで

- ① お名前
- ② 屋号
- ③ 住所
- ④ メールアドレス
- ⑤ 電話番号
- ⑥ 応募箱数
- ⑦ 出店者のプロフィール、品揃え、意気込みなど自己PRを100文字以内でお書きください。



被災地に本を送ろう!

ひこねウモレボン市は、この度の震災によって自宅が、図書館が、書店が地震や津波で失われた被災地で本を読めない生活を強いられているたくさんの人たち、子どもたちのために本を届けるためのプロジェクトである「一箱本送り隊」に賛同します。当日、出店者、参加者の方問わず、被災地の方向けに本を寄付していただける場合は、是非お持ちください。当実行委員会で被災地に送らせていただきます。

▶一箱本送り隊ホームページ <http://honokuri.exblog.jp/>